



バッフルキット

Z Master® 2000 および 4000 シリーズの乗用モア用

モデル番号 147-7360

モデル番号 147-7361

モデル番号 147-7362

モデル番号 147-7363

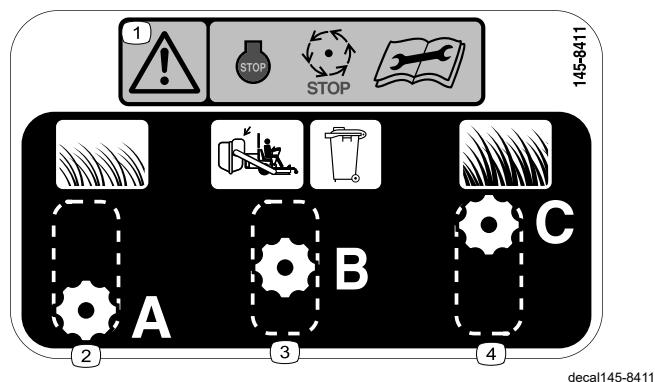
取り付け要領

安全について

安全ラベルと指示ラベル



危険な部分の近くには、見やすい位置に安全ラベルや指示ラベルを貼付しています。破損したりはがれたりした場合は新しいラベルを貼付してください。



145-8411

1. 警告整備作業を行う時はマシンを停止し、各部の動きが完全に止まるまで待つことと作業前にオペレーターズマニュアルを読むこと。
2. 草丈の短い軽い芝草
3. 集草設定
4. 草丈の高い密な芝草



取り付け

付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

手順	内容	数量	用途
1	必要なパーツはありません。	-	マシンの準備を行う。
2	必要なパーツはありません。	-	既存のデッキ取り付け具を取り外します。
3	ストレートバッフルアセンブリ 湾曲バッフルアセンブリ キャリッジボルト3/8 x 7/8" ショルダボルト ロックナット3/8" ノブ キャリッジボルト3/8 x 1 1/4" ワッシャ	1 1 3 1 4 1 1 1	バッフルとノブを取り付けます。
4	デカル 145-8411	1	デカルを貼り付けます。
5	必要なパーツはありません。	-	各締め具を本締めする。

1

マシンの準備を行う

必要なパーツはありません。

手順

▲ 警告

機体の下に人がいるときに機体が突然落下すると、死亡事故を含む重大な人身事故となる。

- マシンの整備を行う時には、必ずエンジンを停止し、駐車ブレーキをかけ、キーを取り外す。
- マシンを持ち上げたり、裏から支えたりするときは、十分に注意すること。ブレードなどの可動部が露出するため、けがをする恐れがある。
- この位置は、清掃、ブレードやバッフルの取り外しなどの整備作業にのみ使用する。

マシンの底部の整備ができるようにマシン前部を浮かせて後部で支えることができる。

- PTO を解除し、走行コントロールレバーをニュートラルロック位置にセットし、駐車ブレーキを掛ける。
- エンジンを停止させ、キーを抜き取り、各部が完全に停止したのを確認してから運転位置を離れる。
- 機体の前端を持ち上げてジャッキスタンドで支える。
- デッキの破損や曲がりをすべて修理し、なくなっている部品をすべて取り付ける。
- 取り付け作業を容易にするために、デッキの上をきれいに掃除する。

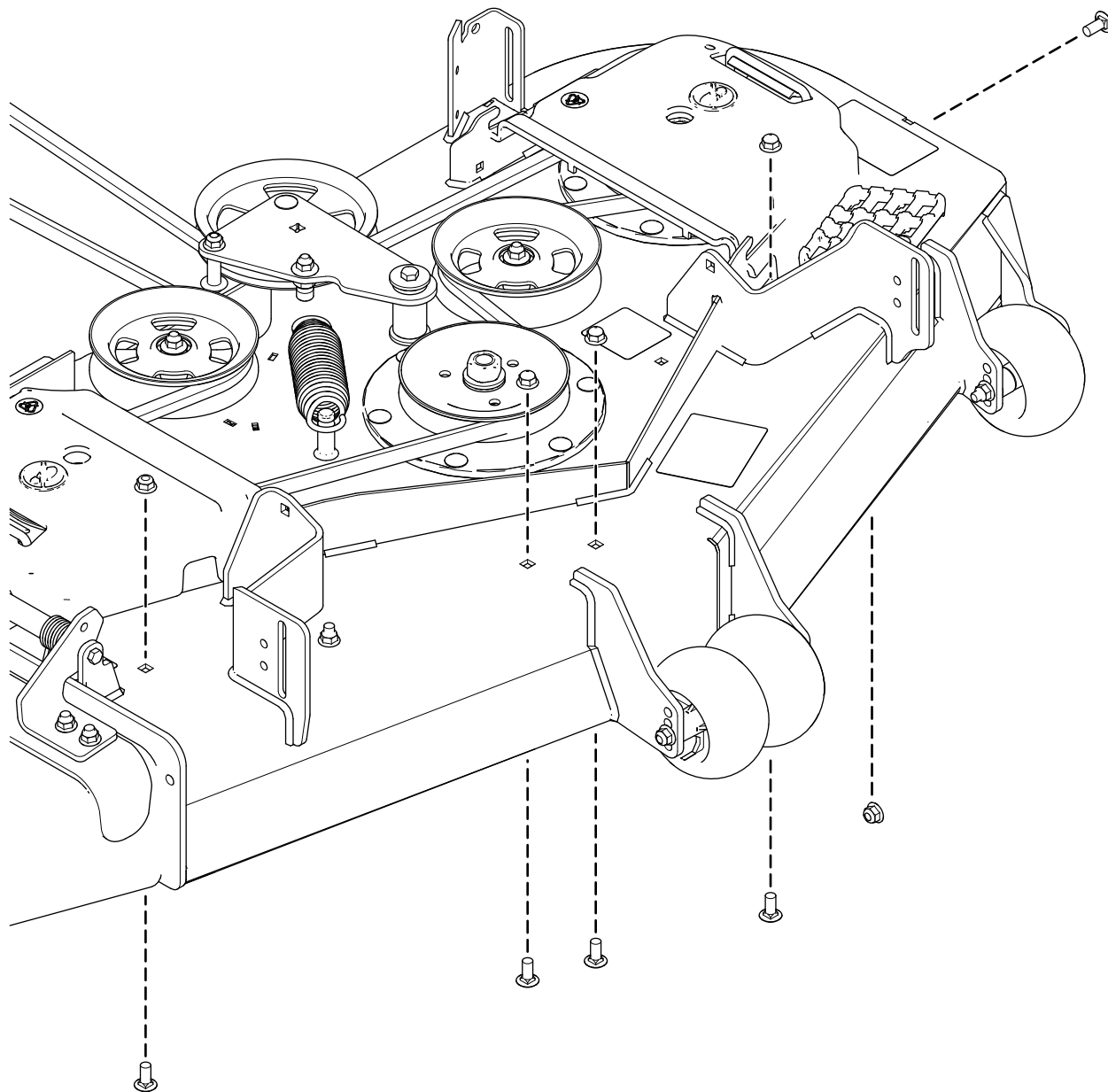
2

既存のデッキ取り付け具を取り外す

必要なパーツはありません。

48" 刈り込みデッキの場合

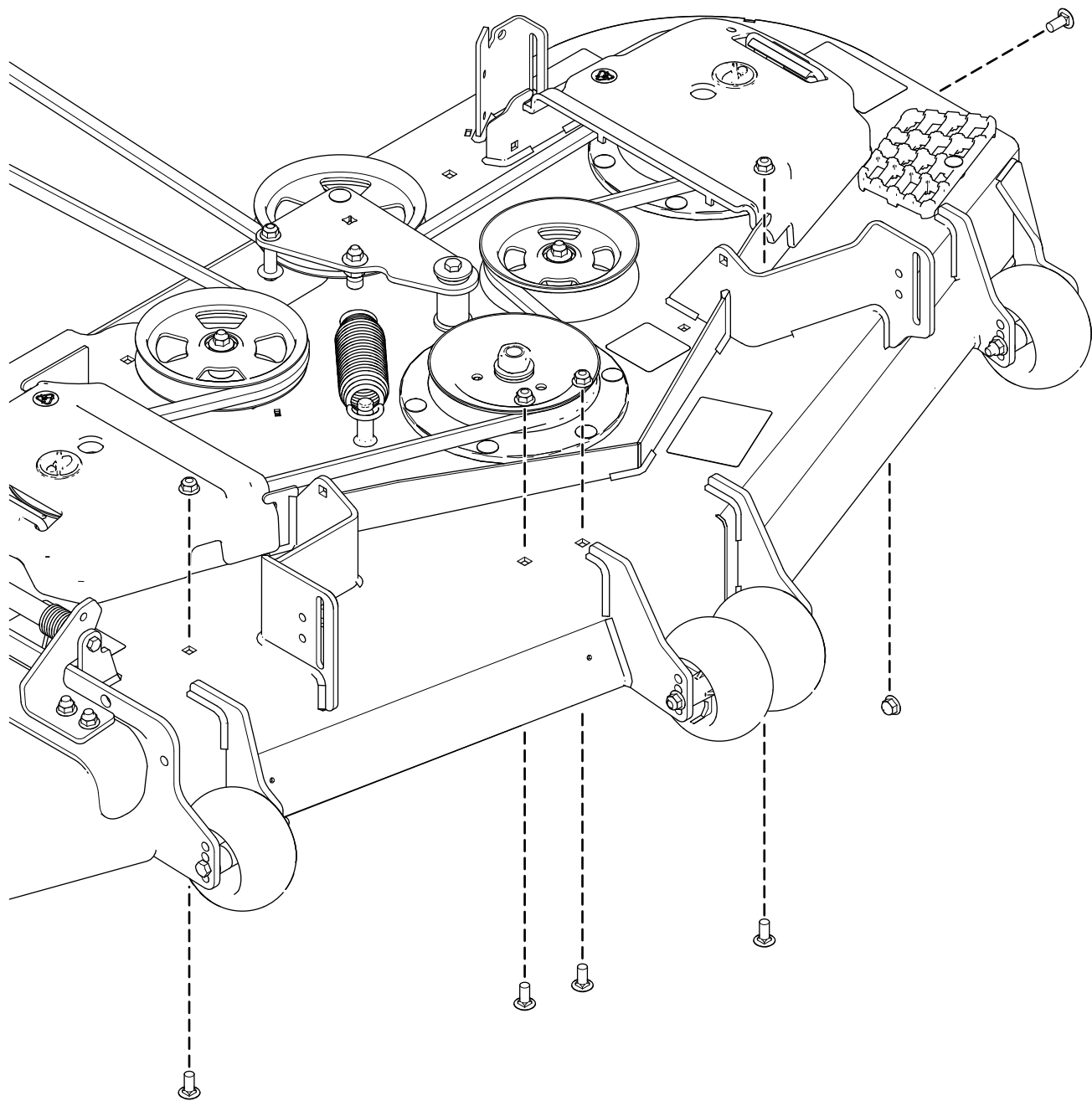
注 外したボルト類はバッフルを取り外す場合のために保管してください。



g420724

52" 刈り込みデッキの場合

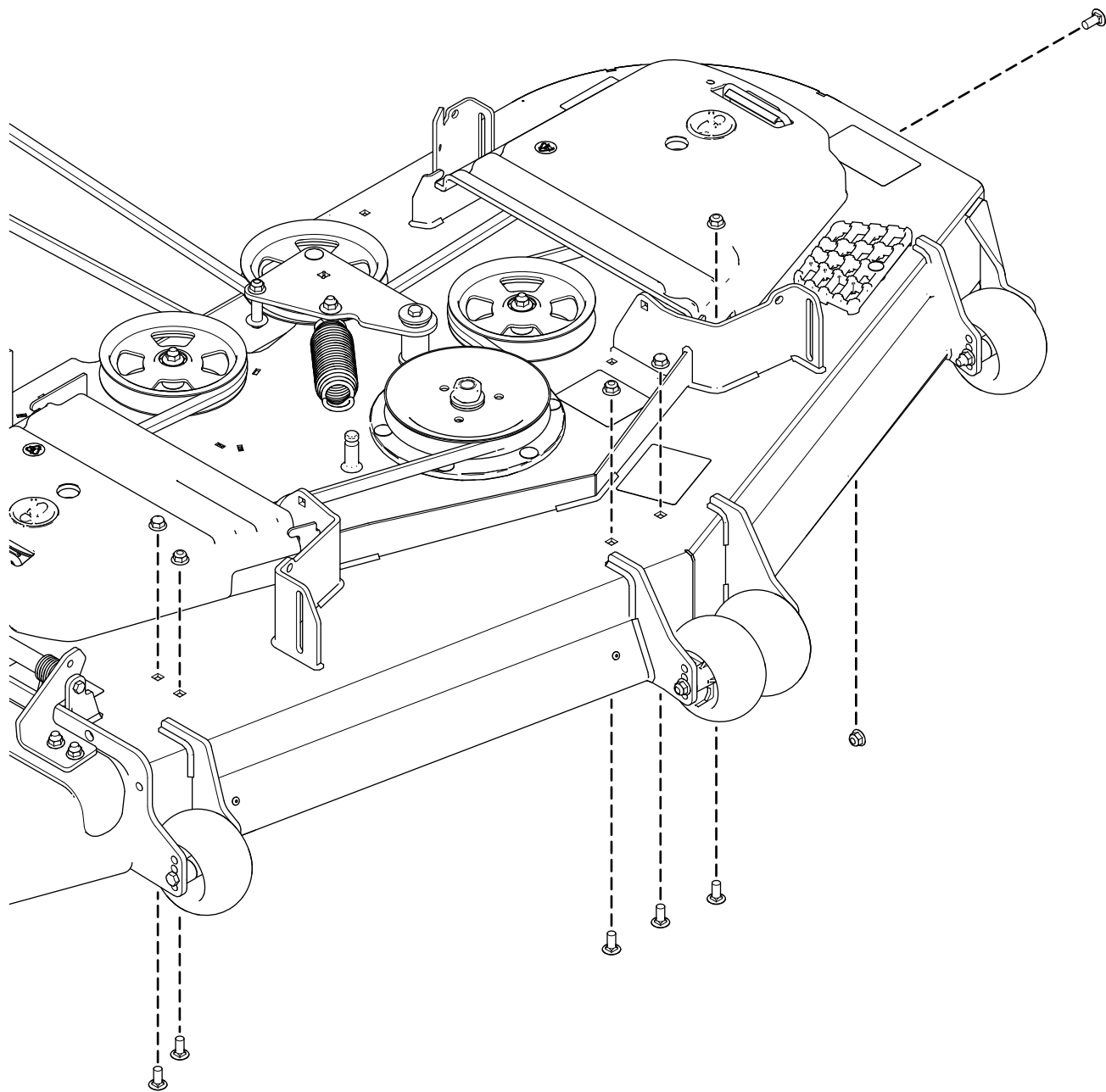
注 外したボルト類はバッフルを取り外す場合のために保管してください。



g420723

60" 刈り込みデッキの場合

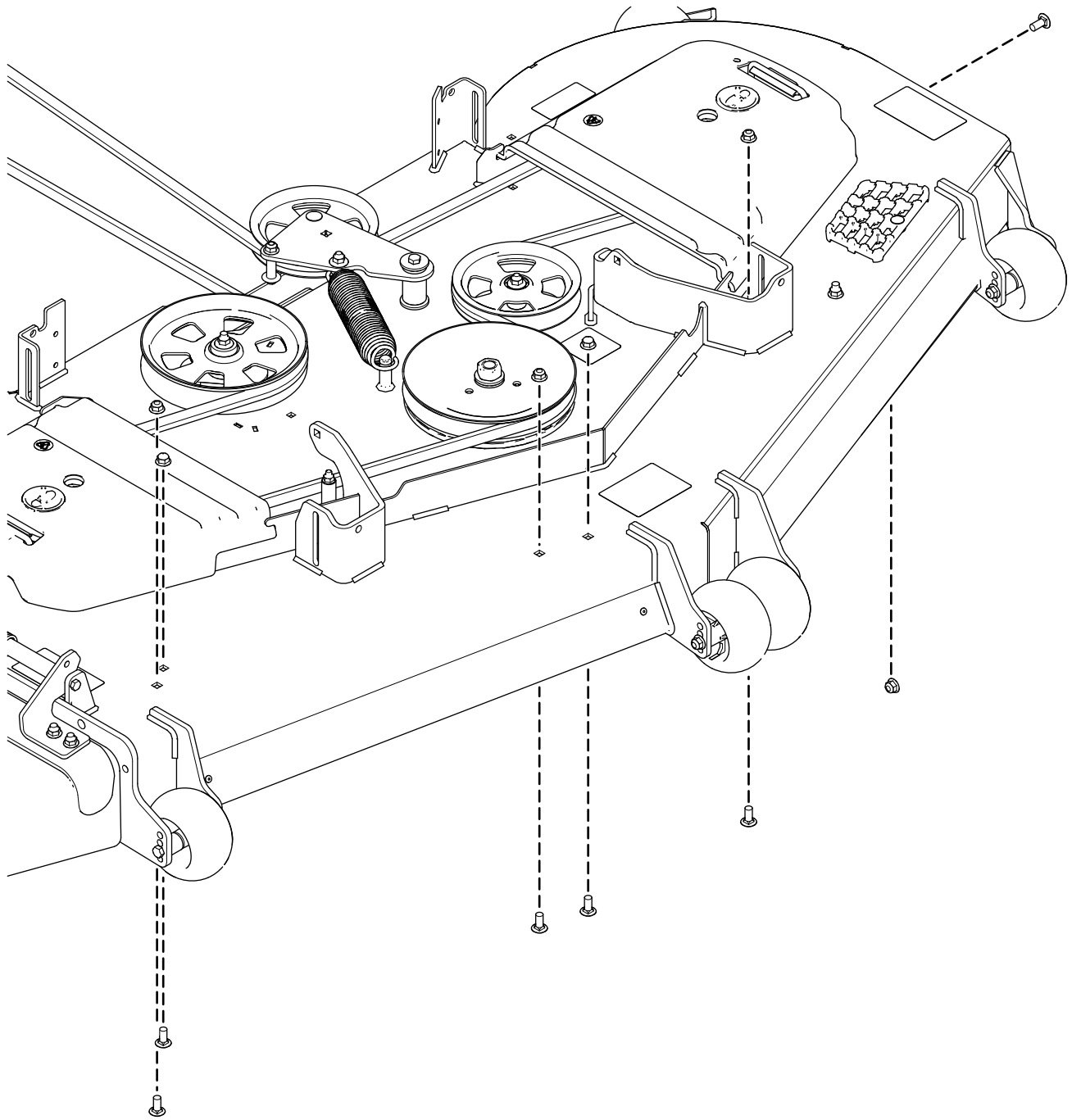
注 外したボルト類はバッフルを取り外す場合のために保管してください。



g421514

72" 刈り込みデッキの場合

注 外したボルト類はバツフルを取り外す場合のために保管してください。



g421515

3

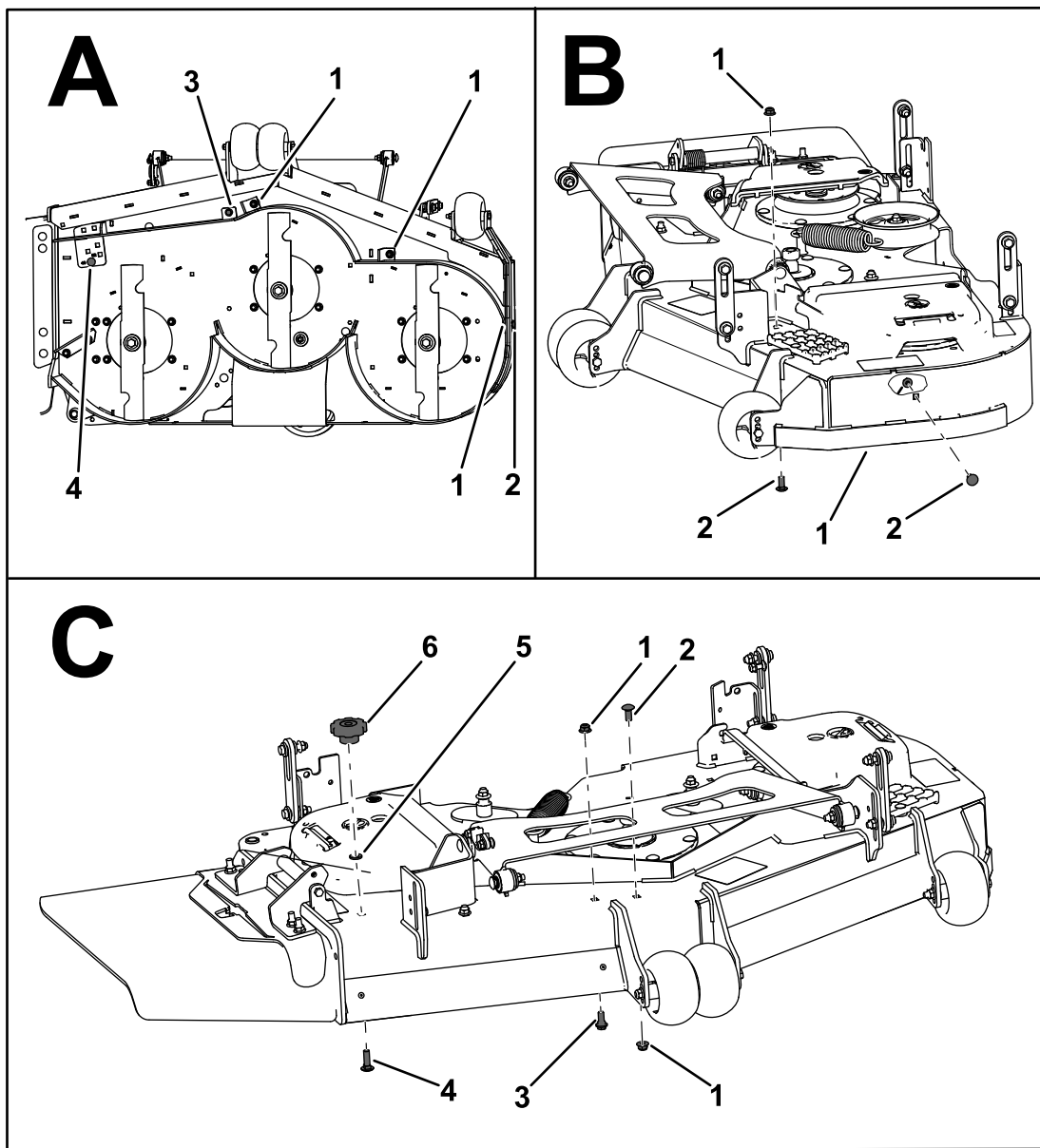
バッフルとノブを取り付ける

この作業に必要なパーツ

1	ストレートバッフルアセンブリ
1	湾曲バッフルアセンブリ
3	キャリッジボルト3/8 x 7/8"
1	ショルダボルト
4	ロックナット3/8"
1	ノブ
1	キャリッジボルト3/8 x 1 1/4"
1	ワッシャ

48" 刈り込みデッキの場合

1. ストレートバッフルアセンブリと湾曲バッフルアセンブリをデッキ仮止めするキャリッジボルト3/8 x 7/8"3本、ショルダボルト 1 本、ロックナット3/8"4 個を使用する。
2. ノブを取り付けるワッシャ 1 枚とキャリッジボルト3/8 x 1 1/4"を使用する。



- 1. ロックナット3/8"
- 2. キャリッジボルト3/8" x 7/8"
- 3. ショルダボルト

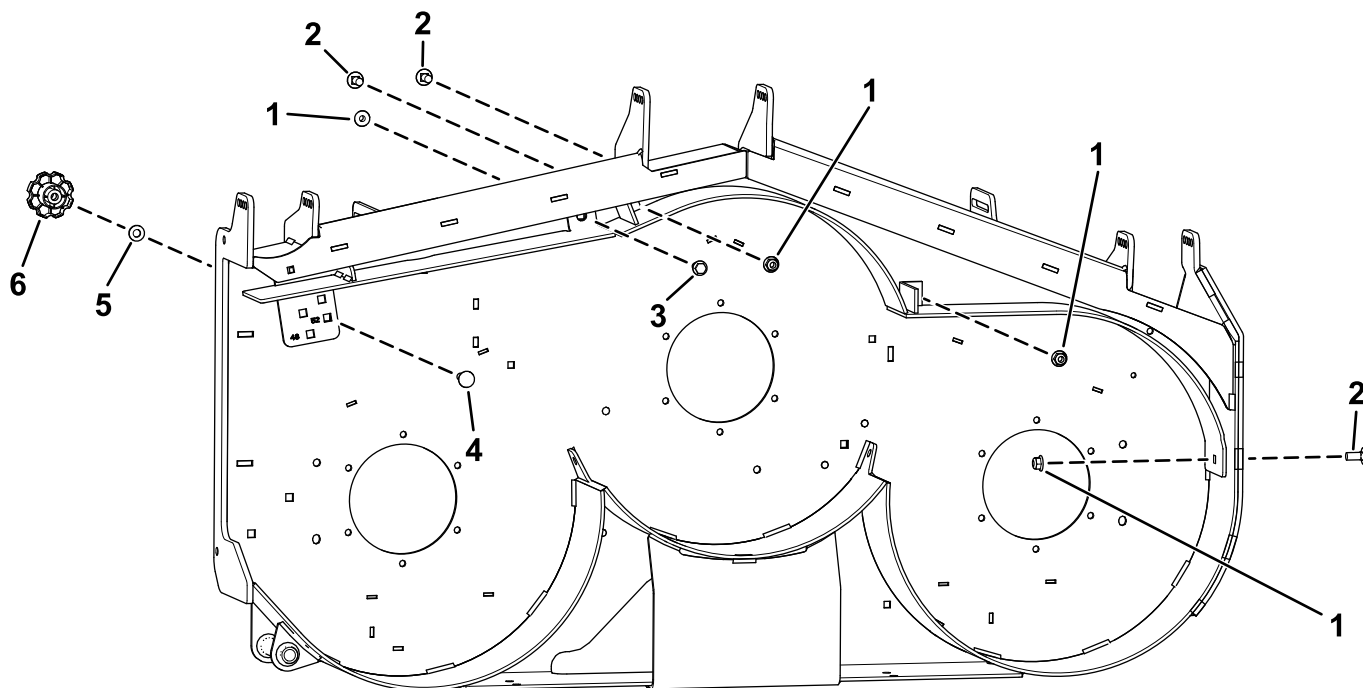
図 5

- 4. キャリッジボルト3/8 x 1 1/4"
- 5. ワッシャ
- 6. ノブ

g520958

52" 刈り込みデッキの場合

1. ストレートバッフルアセンブリと湾曲バッフルアセンブリをデッキ仮止めするキャリッジボルト3/8 x 7/8"3本、ショルダボルト 1 本、ロックナット3/8"4 個を使用する。
2. ノブを取り付けるワッシャ 1 枚とキャリッジボルト3/8 x 1 1/4"を使用する。

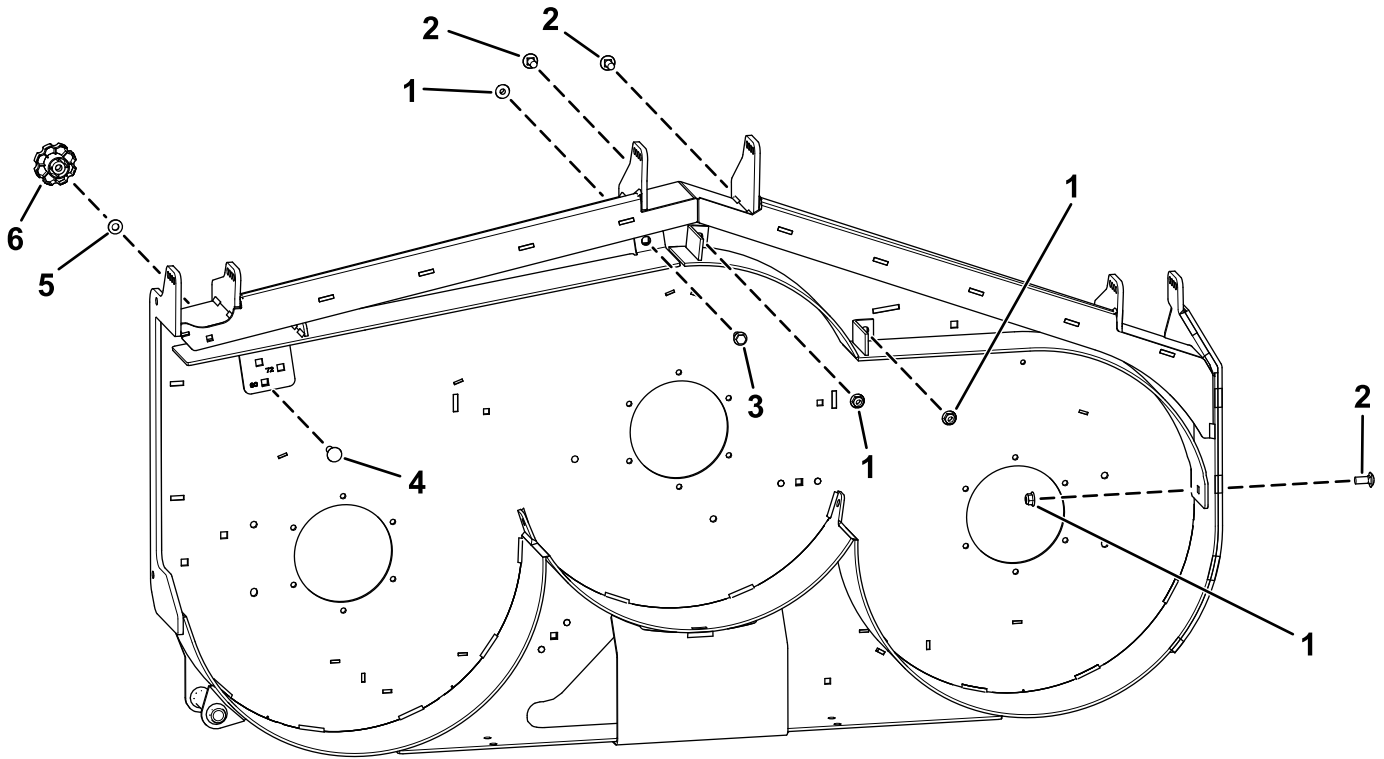


g420563

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. ロックナット3/8" | 4. キャリッジボルト3/8 x 1 1/4" |
| 2. キャリッジボルト3/8" x 7/8" | 5. ワッシャ |
| 3. ショルダボルト | 6. ノブ |

60" 刈り込みデッキの場合

1. ストレートバッフルアセンブリと湾曲バッフルアセンブリをデッキ仮止めするキャリッジボルト3/8 x 7/8"3本、ショルダボルト 1 本、ロックナット3/8"4 個を使用する。
2. ノブを取り付けるワッシャ 1 枚とキャリッジボルト3/8 x 1 1/4"を使用する。

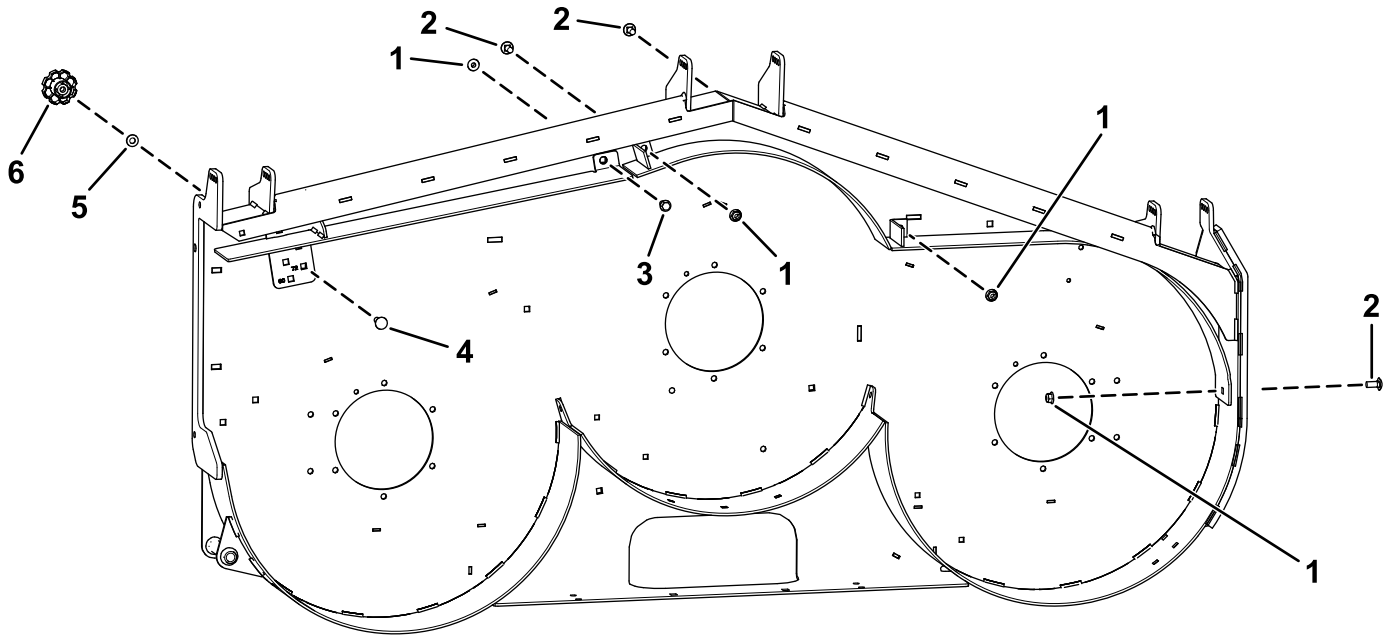


g420564

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. ロックナット3/8" | 4. キャリッジボルト3/8 x 1 1/4" |
| 2. キャリッジボルト3/8" x 7/8" | 5. ワッシャ |
| 3. ショルダボルト | 6. ノブ |

72" 刈り込みデッキの場合

1. ストレートバッフルアセンブリと湾曲バッフルアセンブリをデッキ仮止めするキャリッジボルト3/8 x 7/8"3本、ショルダボルト 1 本、ロックナット3/8"4 個を使用する。
2. ノブを取り付けるワッシャ 1 枚とキャリッジボルト3/8 x 1 1/4"を使用する。



g420565

- | | |
|------------------------|-------------------------|
| 1. ロックナット3/8" | 4. キャリッジボルト3/8 x 1 1/4" |
| 2. キャリッジボルト3/8" x 7/8" | 5. ワッシャ |
| 3. ショルダボルト | 6. ノブ |

4

デカールを貼り付ける

この作業に必要なパーツ

1	デカル 145-8411
---	--------------

48"刈り込みデッキの場合

ノブの近くにデカールを貼り付ける。

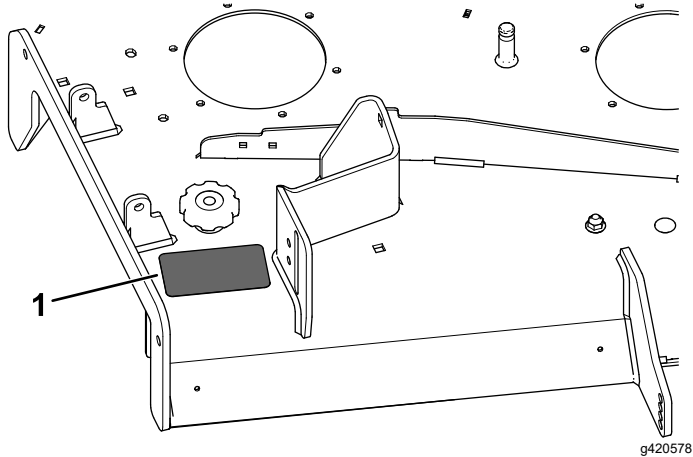


図 9

g420578

1. ここにデカルを貼り付ける

52"刈り込みデッキの場合

ノブの近くにデカールを貼り付ける。

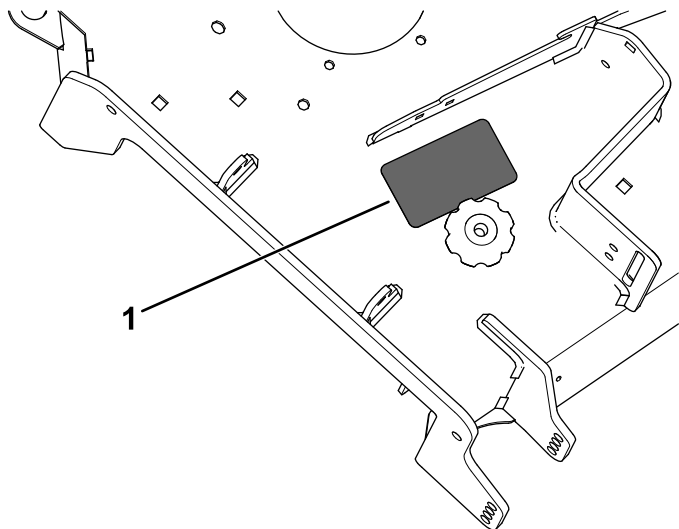


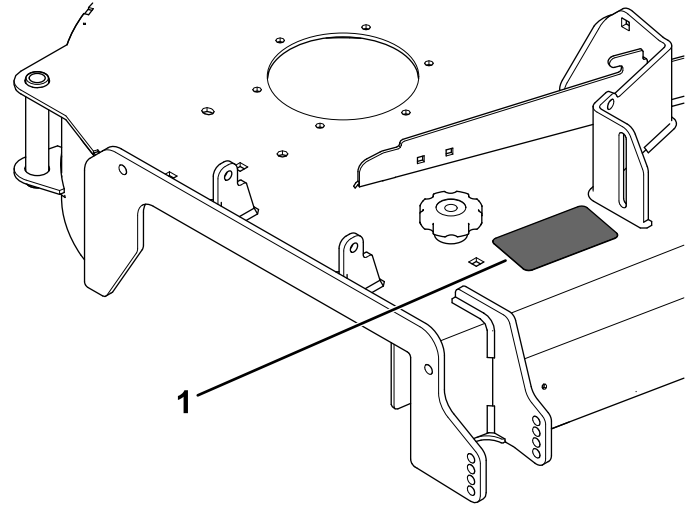
図 10

g420579

1. ここにデカルを貼り付ける

60"刈り込みデッキの場合

ノブの近くにデカールを貼り付ける。



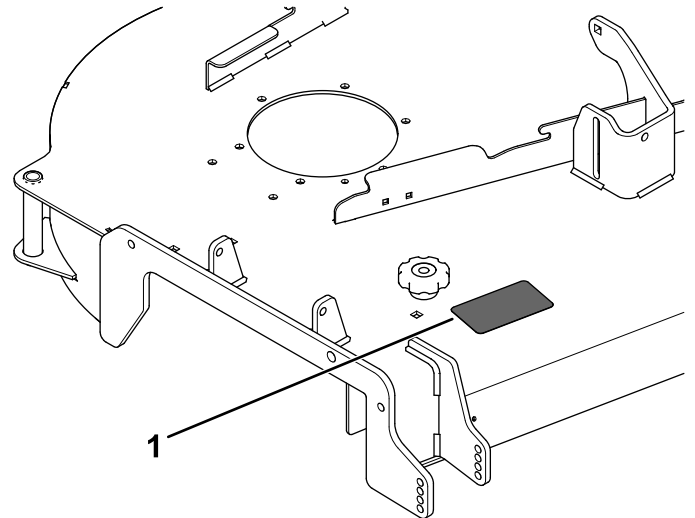
g420580

図 11

1. ここにデカルを貼り付ける

72"刈り込みデッキの場合

ノブの近くにデカールを貼り付ける。



g420581

図 12

1. ここにデカルを貼り付ける

5

全部の接続部を締め付ける

必要なパーツはありません。

手順

3 バッフルとノブを取り付ける (ページ 7) で仮止め状態にしていたボルトナットを全部本締めする。

運転操作

フローバツフルの位置調整を行う

以下に挙げる図は、あくまでも参考です。草種や湿度、ターフの草丈などにより設定を変えてください。

注 走行速度が変わらないのにモアの回転速度が落ちてくる場合にはバツフルを開いてください。

以下のような使い方をお奨めします

A 位置

- 草丈が低く、軽い刈り込みのとき
- 乾いている時の刈り込み
- 小さなクリップで刈り込むとき
- 刈りかすを遠くへ飛ばしたいとき

B 位置

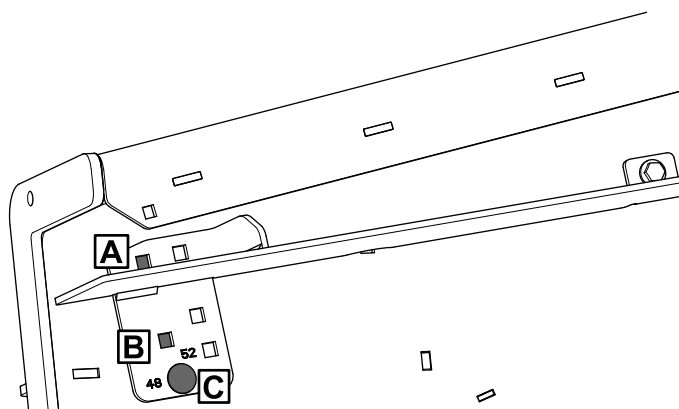
集草を行うのに適した設定です。必ず、ブローの開口部に合わせてください。

C 位置

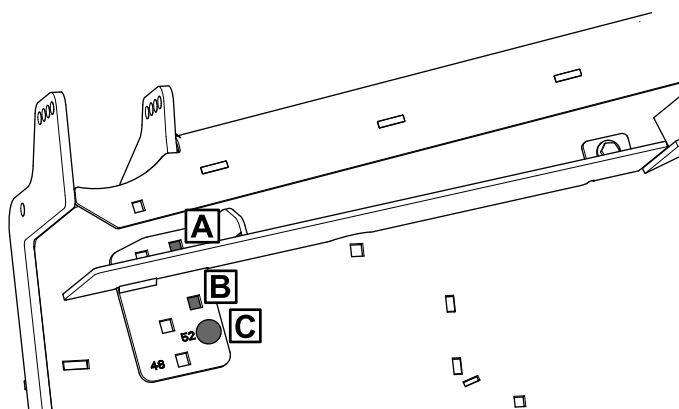
- 草丈が高く、重い刈り込みのとき
- ぬれている時の刈り込み
- エンジンのパワー消費を下げたい場合
- 重い芝刈り作業を、走行速度を上げて行いたい時

各位置については以下の各図を参照してください。

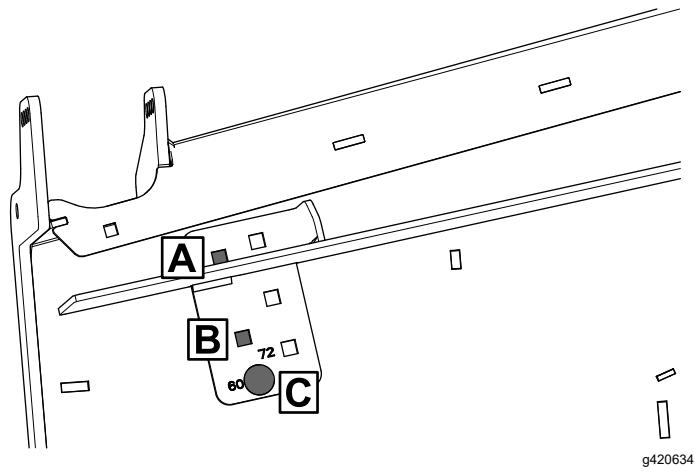
48" 刈り込みデッキ



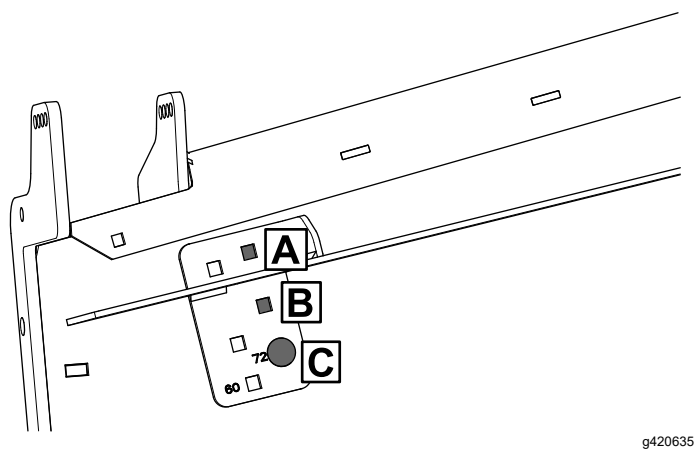
52" 刈り込みデッキ



60" 刈り込みデッキ



72" 刈り込みデッキ





Count on it.